

2024年6月13日

報道関係者各位

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学  
学校法人同志社 同志社女子大学

～多様な分野で活躍できる次世代女性リーダーの育成～

**奈良先端科学技術大学院大学と同志社女子大学は包括連携協定を結びます****締結式の御案内**

奈良先端科学技術大学院大学（奈良県生駒市）と同志社女子大学（京都市）は、このたび包括的な協定を締結する運びとなりました。教育・研究活動を中心として広く連携を図ることを目的としています。

**◆奈良先端科学技術大学院大学の特徴**

科学技術分野に特化した国立の大学院大学として1991年に設立されました。様々な大学・学部で学んだ国内の学生に加え、世界45か国・地域から学生を受け入れています。また、トップレベルの研究者である教員が世界各国から集まっています。この多様性が、最先端研究の原動力となり、異なる視点・アイデア・アプローチが結集し、日々、新発見や新技術が生まれています。このような特色と強みにより、国による直近の評価（2016～2021年度）において、教育・研究の両項目で最高の評価を得ています。

**◆同志社女子大学の特徴**

1876年、同志社創立者である新島襄の女子教育構想に基づき、妻・新島八重と女性宣教師スタークウェザーが開いた「女子塾」を源流とし、キリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツを教育理念に掲げ、6学部11学科、1専攻科、5研究科を擁する女子総合大学です。創立150周年を迎える2026年に向けた将来構想「Vision150」を策定し、「21世紀社会を女性の視点で『改良』できる人物の育成」をコンセプトに、より良い社会と世界づくりのために、リーダーシップを発揮し貢献できる女性の育成に努めてまいります。

このたび、先端科学技術の研究力において日本の大学をリードする奈良先端科学技術大学院大学と140年を超える伝統の中で多彩な女性を社会に送り出してきた同志社女子大学が包括連携協定を締結します。両大学の連携により、以下のような相乗効果が期待されます。

- 幅広い教養と科学技術分野の専門知識を土台に多様な分野で活躍できる次世代女性リーダーの育成
- 情報科学、医療、バイオ分野の連携における教育・研究の推進
- 教職員、学生の交流による相互の人材育成
- 「けいはんな学研都市」に立地する両大学の強みを活かした地域社会への貢献